

財政事情
説明書
特別号

おおむら

2月中旬号

No. 642

発行所/大村市役所
郵便番号 856

編集人/総務課長 土井音之助
印刷所/大村活版所

財政事情説明書

大村市告示 第163号

地方自治法第243条の3第1項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第2条の定めるところにより大村市の財政事情をつぎのとおり公表します。

昭和45年12月1日

大村市長 松本 寅一

〔まえがき〕

今回の財政事情説明書では昭和44年度の決算(見込)と昭和45年度上半期の本市財政状況をお知らせします。

昭和44年度一般会計の決算も市民各位のご理解と協力によりまして、歳入総額1,942,124千円、歳出総額1,925,498千円となり、繰越明許費による翌年度への繰越すべき財源350千円を控除した16,276千円を繰越すことができました。

なお、目的別並びに性質別決算(見込)については次のおりとなっております。

昭和44年度一般会計収入支出実績表

(単位千円)

歳入科目	予算額	収入済額	収入率 (%)	構成比 (%)	歳出科目	予算額	支出済額	支出率 (%)	構成比 (%)
1 市 税	399,338	402,684	100.1	20.7	1 議 会 費	32,786	32,539	99.2	1.7
2 自動車取得税交付金	13,750	13,185	95.9	0.7	2 総 務 費	380,016	378,506	99.6	19.7
3 国有提供施設等所在市助成交付金	6,053	6,053	100.0	0.3	3 民 生 費	489,208	487,529	99.7	25.3
4 地方交付税	462,140	464,796	100.6	23.9	4 衛 生 費	61,430	60,665	98.8	3.2
5 交通安全対策特別交付金	2,022	2,022	100.0	0.1	5 労 働 費	57,619	57,456	99.7	3.0
6 分担金及び負担金	11,349	11,669	102.8	0.6	6 農林水産業費	119,999	120,172	92.4	6.2
7 使用料及び手数料	43,870	43,976	100.2	2.3	7 商 工 費	53,283	53,306	100.0	2.8
8 国庫支出金	451,431	446,805	99.0	23.0	8 土 木 費	320,191	314,253	98.1	16.3
9 県 支 出 金	68,853	70,168	101.9	3.6	9 消 防 費	49,681	49,638	99.9	2.6
10 財 産 収 入	9,470	10,238	108.1	0.5	10 教 育 費	224,335	223,978	99.8	11.6
11 寄 附 金	4,019	4,017	99.9	0.2	11 災 害 復 旧 費	25,835	27,278	105.6	1.4
12 繰 入 金	1	0			12 公 債 費	120,113	119,903	99.9	6.2
13 繰 越 金	12,295	14,654	119.1	0.8	13 諸 支 出 金	276	275	99.9	
14 諸 収 入	374,186	374,057	99.9	19.3	14 予 備 費	3,905			
15 市 債	79,900	77,800	97.4	4.0					
歳入合計	1,938,677	1,942,124	100.2	100.0	歳出合計	1,938,677	1,925,498	99.3	100.0

※ 6. 分担金及び負担金には繰越明許による翌年度への繰越すべき財源350千円を含む。

(ここをとりじてください)

昭和44年度収入支出実績表のうち支出の部を性質別に分析しますと下図のようになります。

消費的経費 745,034千円 (38.7%)		投資的経費 494,972千円 (25.7%)			その他の経費 685,492千円 (35.6%)		
人件費 529,870千円 (27.5%)	物件費 千円 101,037 (5.3%)	補助費等 千円 91,108 (4.7%)	普通建設事業 411,022千円 (21.3%)	失業対策事業 千円 57,934 (3.0%)	公債費 千円 118,064 (6.1%)	扶助費 414,415千円 (21.5%)	その他 千円 153,013 (8.0%)
		↑ 維持補修費 23,019千円 (1.2%)			↑ 災害復旧事業 26,616千円 (1.4%)		

昭和44年度特別会計収入支出の実績表

(単位千円)

会計別	予算額	収入済額	支出済額	収支の差
国民健康保険事業	307,566	315,324	307,201	8,123
と畜場事業	1,185	951	855	96
住宅団地造成事業	33,937	33,938	33,072	866
計	342,688	350,213	341,128	9,085

市債の状況

昭和45年9月30日現在 {人口 56,410
世帯 14,172}

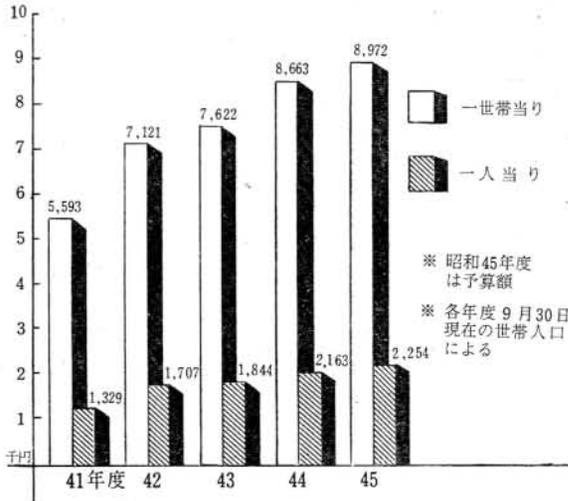
目的別	昭和44年度末現在高	市民負担額	
		一人当り額	一世帯当り額
1 普通債	665,402 千円	11,795 円	46,951 円
庁舎	97,635	1,731	6,889
土木	130,080	2,305	9,176
農林水産	10,755	191	759
教育	239,038	4,237	16,866
営住宅	99,652	1,766	7,031
民生	2,264	41	160
保健衛生	51,792	918	3,654
消防庁舎	11,120	197	785
改良住宅	23,066	409	1,628
2 災害復旧債	87,615	1,553	6,182
土木	62,735	1,112	4,427
農林水産	16,914	300	1,193
文教施設	7,966	141	562
3 その他の債	182,438	3,234	12,873
転貸債	484	9	34
退職手当債	4,162	74	294
公有林	19,600	347	1,383
併存住宅	186	3	13
消防	7,113	126	502
市民税減税補てん債	24,706	438	1,743
市民会館建設債	96,158	1,705	6,785
国体施設	24,189	429	1,707
救農土木	5,840	103	412
合計	935,455	16,582	66,006

昭和45年度一般会計予算と執行状況

(昭和45年9月30日現在 単位千円)

歳入科目	予 算 額			予算構成比 (%)	収入済額	収入割合 (%)
	当 初	補 正	現 計			
1 市 税	420,305		420,305	17.8	226,061	53.8
2 自動車取得税交付金	14,250		14,250	0.6	4,789	33.6
3 国有施設等所在市助成交付金	6,053		6,053	0.3	0	
4 地方交付税	451,000	64,800	515,800	21.8	404,978	78.5
5 交通安全対策特別交付金	1,620	△ 166	1,454	0.1	0	
6 分担金及び負担金	7,825		7,825	0.3	4,113	52.5
7 使用料及び手数料	47,937	1,531	49,468	2.1	24,079	48.7
8 国庫支出金	487,109	△ 8,547	478,562	20.2	201,260	42.1
9 県支出金	34,625	17,902	52,527	2.2	4,093	7.8
10 財産収入	5,943	6,646	12,589	0.5	4,563	36.2
11 寄附金	76		76		22	28.9
12 繰入金	1		1		0	
13 繰越金	1	16,271	16,275	0.7	16,626	102.2
14 諸収入	471,397	223,582	694,979	29.4	272,028	39.1
15 市債	85,800	8,400	94,200	4.0	2,100	2.2
繰越明許費			7,350			
歳入合計	2,033,942	330,422	2,371,714	100.0	1,172,062	49.0
歳出科目	予 算 額			予算構成比 (%)	支出済額	支出割合 (%)
	当 初	補 正	現 計			
1 議会費	33,824	8,439	42,263	1.8	18,370	43.5
2 総務費	312,663	72,271	384,934	16.3	226,987	59.0
3 民生費	508,071	1,431	509,502	21.5	275,492	54.1
4 衛生費	112,047	24,430	136,477	5.8	88,986	65.2
5 労働費	61,354	70	61,424	2.6	31,759	51.7
6 農林水産業費	128,369	45,807	174,176	7.4	98,151	56.3
7 商工費	62,568	1,994	64,562	2.7	55,346	85.9
8 土木費	324,391	123,962	448,353	19.0	141,022	31.5
9 消防費	56,140	3,790	59,930	2.5	21,525	35.9
10 教育費	296,240	30,412	326,652	13.8	108,576	33.2
11 災害復旧費	7,939	17,415	25,354	1.1	4,220	16.6
12 公債費	127,735		127,735	5.4	59,879	46.9
13 諸支出金	1		1			
14 予備費	2,600	401	3,001	0.1		
繰越明許費			7,350		7,350	
歳出合計	2,033,942	337,772	2,371,714	100.0	1,137,663	48.0

市民税の住民負担状況の推移



市有財産総括表 (昭和45年9月30日現在単位千円)

種別	数量	価格
1 施設敷地	1,215.358.28㎡	1,700,483
2 建物	98.795.12㎡	1,452,669
3 工作物	46件	168,727
4 車両	102台	12,091
5 機械器具	110件	9,641
6 山林その他	5,652.206.64㎡	504,005
7 基金及び積立金	7件	180,934
8 出資金	15件	10,834
9 財産権	1件	7
合計		4,039,391

昭和45年度特別会計収支の執行状況

(昭和45年9月30日現在 単位千円)

会計別	予算額	収入済額	支出済額	収支の差
国民健康保険事業	370,820	110,173	115,466	△ 5,293
と畜場事業	1,431	680	435	245
住宅団地造成事業	13,723	13,797	10,545	3,252
計	385,974	124,650	126,446	△ 1,796

一時借入金しらべ

自 45. 4. 1
至 45. 9.30

借入金なし

業務状況等説明書

大村市告示 第164号

地方公営企業法第40条の2第1項、並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第2条、第3条の定めるところにより、昭和45年度前期分(昭和45年4月1日から昭和45年9月30日まで)の市立病院事業、市モーターボート競走事業、及び市水道事業の動向及び財政事情をつぎのとおり公表します。

昭和45年12月1日

大村市長 松本 寅一

1 事業の概況

昭和45年度上半期における入院及び外来の患者数は別表1のとおりであり、前年度同期に比べ入院患者数において9.2% (延7,714人) の減、外来患者数において18.6% (延7,868人) の減となっております。このことは耳鼻科、眼科、皮膚泌尿器科において、前年以来医師が欠員しており大学病院からのパート医師に診療を委ねている状況によるものであり、今後まず医師の確保に全力を注ぎ、よって医療体勢の充実強化を図り、経営の安定と発展を期しております。

施設、設備等の整備につきましては、総額16,630千円の前年度繰越事業が予定通り上半期中に完了いたしました。その内容はエレベーター設備工事、自家発電機設置工事、霊安室及び解剖室増改築工事及び自動現像機等の医療機械器具の整備であります。

次に本年度の整備事業として、待望の冷暖房設備工事が出来上りました。患者の皆さんをはじめ市民多数の方々から好評をいただいております。療養しやすい病院と

して今後患者の増加を期待しております。

2 経理の状況

上半期における経理の状況は、別表2のとおりであります。その概要は次のとおりであり約9,271千円の欠損となっておりますが、赤字を最少限に、くい止めるべく経営の合理化を図り併せて下半期の患者増による収入増を見込んでおります。

収益的収入	181,854千円
収益的支出	191,125千円
差引不足額	△ 9,271千円
資本的収入	35,472千円
資本的支出	32,869千円
差引	2,603千円

3 企業債及び一時借入金の現在高

昭和45年9月末の企業債及び一時借入金の総額は、別表3、4のとおりであり上半期に支払済の企業債償還利息は1,701千円、一時借入金利息は268千円となっております。

市立病院

別表1 (1) 入院、外来患者数調

区分 月別	本 院		三浦診療所
	入院患者 延 人	外来患者 延 人	外来患者 延 人
4 月	6,808人	5,426人	250人
5 月	6,371	5,328	212
6 月	5,425	5,776	252
7 月	5,599	6,495	272
8 月	6,226	5,952	237
9 月	6,333	5,501	242
計	36,762	34,478	1,465
1日平均	201	225	10
対前年度比	90.8%	81.4%	97.6%

別表1 (2) 科別入院外来患者数調

科別	区分	
	入院患者延人員	外来患者延人員
内 科	23,611人	13,505人
外 科	11,272	9,345
小 児 科	832	1,808
婦 人 科	216	820
眼 科	136	1,606
耳鼻いんこう科	73	1,620
皮膚ひ尿器科	0	93
歯 科	0	5,681
伝 染 病 棟	622	0
三 浦 診 療 所	0	1,465
計	36,762	35,943

別表2 経 理 の 状 況

昭和45年9月30日現在) 単位千円

区 分	予 算 額						予算執行額	予算執行率
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	合 計			
収益 納 入	第1款 病院事業収益	406,497	3,695	0	0	410,192	181,854	44.3%
	第1項 医業収益	388,748	3,695	0	0	392,443	167,402	42.6
	第2項 医業外収益	17,749	0	0	0	17,749	14,452	81.4
	合 計	406,497	3,695	0	0	410,192	181,854	44.3
収益的 支 出	第1款 病院事業費用	406,497	36,524	0	0	443,021	191,125	43.1
	第1項 医業費用	399,662	36,524	62	0	436,248	188,801	43.3
	第2項 医業外費用	6,542	0	0	0	6,542	2,324	35.5
	第3項 予備費	293	0	△ 62	0	231	0	0
合 計	406,497	36,524	0	0	443,021	191,125	43.1	
資本的 収 入	第1款 資本的収入	48,573	32,890	0	0	81,463	35,472	43.5
	第1項 企業債	35,110	20,890	0	0	56,000	10,000	17.8
	第2項 他会計からの補助金	13,462	12,000	0	0	25,462	25,462	100.0
	第3項 固定資産売却代金	1	0	0	0	1	10	1,000.0
合 計	48,573	32,890	0	0	81,463	35,472	43.5	
資本的 支 出	第1款 資本的支出	55,918	34,781	0	0	90,699	32,869	36.2
	第1項 建設改良費	47,913	34,771	0	0	82,684	28,922	34.9
	第2項 企業債償還金	8,002	0	0	0	8,002	3,937	49.2
	第3項 不良債務解消のための一時借入金返還金	1	0	0	0	1	0	0
	第4項 投資	1	10	0	0	11	10	90.9
第5項 予備費	1	0	0	0	1	0	0	
合 計	55,918	34,781	0	0	90,699	32,869	36.2	

別表3 企 業 債 明 細 書

(昭和45年9月30日現在) 単位千円

種 類	発 行 年月日	発行総額	償 還 高		未 償 還 高	発行価額	利 率	償 還 期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	30.5.24	22,000	1,114	18,434	3,566	22,000	年6分5厘	47.3.31	郵政省
"	31.7.30	10,000	454	7,503	2,497	10,000	"	48.3.31	大蔵省
"	32.3.30	2,000	96	1,696	304	2,000	年6分3厘	47.3.31	郵政省
"	33.5.31	5,000	98	1,620	3,880	5,000	年6分5厘	57.2.1	大蔵省
"	43.3.30	6,000	267	776	5,224	6,000	"	53.3.31	"
"	43.3.30	4,000	38	111	3,889	4,000	"	68.3.31	"
"	44.5.31	13,900	122	355	13,545	13,900	"	69.3.1	"
"	44.5.31	3,600	139	404	3,196	3,600	"	54.3.1	"
"	44.5.31	17,500	1,609	4,676	12,824	17,500	"	49.3.1	"
"	45.9.30	1,800	0	0	1,800	1,800	"	70.3.1	"
"	45.9.30	5,000	0	0	5,000	5,000	"	50.3.1	"
"	45.9.30	3,200	0	0	3,200	3,200	"	60.3.1	"
合 計		94,000	3,937	35,575	58,425	94,000			

別表4

一時借入金明細書

(昭和45年9月31日現在)

前年度未残高	本年度中における借入残高最高額	45年9月末残高	備考
千円 90,000	千円 97,000	千円 97,000	借入先 大村市営モーターボート競走事業 借入限度額は 150,000千円

水道

1 水道事業の概況

清浄で豊富な水を供給し、公衆衛生と生活環境の改善に寄与し公営企業として企業の経済性を発揮し公共の福祉を増進するよう運営に努力しています。
第5回拡張工事も殆ど完了し、水圧低下地区の解消が図られましたが今後使用水量の増加に対応出来るようたゆみない努力を続けております。

3 一時借入金企業債の現在高

昭和45年9月末日の一時借入金企業債の現在高は別表2.3.のとおりで財政調整資金としての一時借入金はモーターボート競走事業会計から借入れております。

2 経理の状況

経理の状況は別表1のとおりです。

別表1

経理の状況

(昭和45年9月30日) (単位千円)

区 分	予 算 額					予算執行額	
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	合 計		
収益的収入	第1款 水道事業収益	122,787	0	0	0	122,787	68,809
	第1項 営業収益	110,171	0	0	0	110,171	61,863
	第2項 営業外収益	12,616	0	0	0	12,616	7,446
	合 計	122,787	0	0	0	122,787	68,809
収益的支出	第1款 水道事業費用	122,787	0	0	0	122,787	53,862
	第1項 営業費用	99,715	0	21	0	99,736	45,252
	第2項 営業外費用	21,072	0	0	0	21,072	8,589
	第3項 予備費	2,000	0	△ 21	0	1,979	21
合 計	122,787	0	0	0	122,787	53,862	
資本的収入	第1款 資本的収入	22,544	0	0	0	22,544	22,053
	第1項 固定資産売却代金	1	0	0	0	1	50
	第2項 寄附金	1	0	0	0	1	0
	第3項 工事負担金	1	0	0	0	1	513
	第4項 他会計負担金	1,050	0	0	0	1,050	0
	第5項 他会計補助金	1	0	0	0	1	0
第6項 出資金	21,490	0	0	0	21,490	21,490	
合 計	22,544	0	0	0	22,544	22,053	
資本的支出	第1款 資本的支出	38,251	0	0	0	38,251	20,515
	第1項 建設改良費	32,442	0	0	0	32,442	18,846
	第2項 企業債償還金	5,209	0	0	0	5,209	2,169
	第3項 予備費	600	0	0	0	600	0
合 計	38,251	0	0	0	38,251	20,515	

別表2 企業債明細書 (昭和45年9月30日現在)(単位千円)

種類	発年 月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
上水道ダム分担金	36.10.30	20,000	298	3,967	16,033	20,000	年6分5厘	61.2.1	大蔵省資金運用部
"	37.5.31	62,000	866	10,480	51,520	62,000	" "	62.2.1	"
"	37.5.31	15,000	577	7,500	7,500	15,000	"7分4厘	52.3.20	公営企業金融公庫
上水道拡張工事	43.7.20	30,000	191	895	29,105	30,000	"6分5厘	73.3.1	大蔵省資金運用部
"	43.5.28	20,000	0	0	20,000	20,000	"7分	66.3.20	公営企業金融公庫
"	44.1.20	40,000	239	693	39,307	40,000	"6分5厘	74.3.1	大蔵省資金運用部
"	44.2.28	20,000	0	0	20,000	20,000	"7分	67.3.20	公営企業金融公庫
"	45.2.27	28,000	0	0	28,000	28,000	"7分	68.3.20	"
"	45.3.14	42,000	0	0	42,000	42,000	"6分5厘	75.3.1	大蔵省資金運用部
"	45.8.31	18,000	0	0	18,000	18,000	"7分	68.3.20	公営企業金融公庫
計		295,000	2,171	23,535	271,465	295,000			

別表3 一時借入金明細書 (昭和45年9月30日)(単位千円)

前年度末残高	本年度中における 借入残高最高額	9月末現在高	備考
10,000	35,000	35,000	借入先 大村市モーターボート競走事業 大村市長 松本寅一 (日歩7厘)

4 決算の状況

昭和43年度末の累積欠損金4,402千円の解消に努力したにもかかわらず昭和44年度決算に於いて189,811円の欠損金を生じ累積欠損金は4,592千円となっています。

昭和44年度末の給水人口は42,038人で前年度末より2,145人の増給水戸数9,379戸で前年度末より835戸の増となっています。尚昭和44年度中の第5回拡張工事費のうち起債額割当等の都合によつて事業費48,000千円が次年度へ繰越しとなりました。

建設改良工事

(前期分)(単位千円)

配水量表

(単位 m³)

工事名	工事費	着工年月日	竣工年月日
松原水源放流管布設	3,550	45.5.20	45.6.30
松原水源改良工事	5,356	45.5.20	45.7.25
原口～竹松局配水支管布設	1,790	45.6.1	45.7.20
古町～昭和通り線配水支管布設工事	800	45.8.27	45.9.10

区分	配水量	一日平均配水量
4月	259,700	8,657
5月	275,329	8,882
6月	275,220	9,174
7月	327,912	10,578
8月	358,391	11,561
9月	325,722	10,857
計	1,822,274	9,958

モーターボート

(1) 事業の概況

駐車場、スタンド、遊園地等が全面的に完成し、皆様が家族揃って、楽しめる憩いの場として、環境の整備に努めてまいりました。売上も新記録こそつくれませんが、順調にのび昭和45年9月末現在の1日平均売上は39,747,002円で昨年度の同期に比べ32.96%増の発展をとげてまいりました。

(2) 経理の状況

経理の状況は、別表1のとおりですが、他会計への繰出金も、一般会計へ486,000,000円を繰出し、市の財政に貢献しております。

(3) 予算の概要

昭和45年度の当初予算で、1日平均売上28,000千円を計上していたが1号補正により1日平均売上35,000千円を見込み、一般会計への繰出金を486,000,000円計上しました。

予算の概要は次のとおりです。

収益的収入	5,360,609千円
収益的支出	4,726,195千円
差引	634,414千円——①
資本的収入	1千円
資本的支出	650,825千円
差引不足額	650,824千円——②

①より②の金額が越えている分については当年度留保資金で補てんする。

月別売上しらべ

月 別	売 上 高	月 別	売 上 高
45年4月	453,057	7月	464,146
5月	490,306	8月	470,402
6月	496,138	9月	487,733

別表1

経 理 の 状 況

単位 千円

区 分	予 算 額				合 計	(単位円) 予算執行額
	当初予算額	補正予算額	予備費充当額	費目流用額		
収益的収入	第1款 モーターボート競走事業収益	4,352,609	1,008,000	0	0	3,142,417,633
	第1項 営業収益	4,347,317	1,008,000	0	0	3,135,932,945
	第2項 営業外収益	5,292	0	0	0	6,484,688
	合 計	4,352,609	1,008,000	0	0	3,142,417,633
収益的支出	第1款 モーターボート競走事業費用	3,900,072	826,123	0	0	2,675,199,402
	第1項 営業費用	3,886,169	826,123	150	0	2,675,182,922
	第2項 営業外費用	3,903	0	0	0	16,480
	第3項 予備費	10,000	0	△ 150	0	0
合 計	3,900,072	826,123	0	0	2,675,199,402	
差引当年度利益剰余金		452,537	181,877	0	0	467,218,231
資本的収入	第1款 資本的収入	1	0	0	0	0
	第1項 固定資産売却代金	1	0	0	0	0
	合 計	1	0	0	0	0
資本的支出	第1款 資本的支出	445,925	204,900	0	0	378,789,516
	第1項 建設改良費	152,550	6,900	0	0	118,789,516
	第2項 投資	375	0	0	0	0
	第3項 貸付金	288,000	198,000	0	0	260,000,000
	第4項 予備費	5,000	0	0	0	0
合 計	445,925	204,900	0	0	378,789,516	